

NIIGATA アートリンク

ART LINK 2016

★見た展覧会にマルをつけよう 

スタンプラリー期間

2016.4.9.sat ~ 2017.3.31.fri

下記の対象展覧会を見て、4つの美術館にあるスタンプを集めよう! くわしくは裏面へ

スタンプラリー
景品
ドライバーセット
などを
プレゼント!



「ドライバーセット」
※写真と現物では多少異なる場合がございます

新潟県立万代島美術館 (新潟)

現代のアートとデザイン

3月12日(土)~4月17日(日)
主に2000年前後に制作された作品を展示、作品と空間を新鮮な目と心で体験していただく展覧会。

ピアズリーと日本

4月29日(金・祝)~6月26日(日)
19世紀末のイギリスで脚光を浴びた夭折の鬼才オーブリー・ピアズリー(1872~1898)の代表作と、彼の作品に影響を受けた近代日本の美術を、約270点の作品で紹介。

スタジオジブリ・レイアウト展

7月16日(土)~10月10日(月・祝)
「レイアウト」は、各カットの演出設計を記した映画の設計図とも言えるもの。「風の谷のナウシカ」から「思い出のマーニー」まで、ジブリ作品の魅力を支えるレイアウト約1,300点を公開。

「ものけぢ」©1997 Studio Ghibli-ND

美術家の青春 一ここから、絵が生まれる

10月27日(木)~12月4日(日)
作家たちが青春時代に制作した作品により、制作に臨む際の真摯なまなざしや清新な感性を感じ取っていただく展覧会。

鴻池朋子展

12月17日(土)~2017年2月12日(日)
東日本大震災以降、自然の驚異にさらされた人間の在り方を見つめてきた現代作家・鴻池朋子(1960~)が、自然と人間の間に出現した芸術の根源的な力を問い直す大規模な個展。

鴻池朋子《皮鏡映》2015年 ©Tomoko Konoike 撮影:中瀬淳(株式会社ナカサントハートネーズ)

マリメッコ展

一デザイン、ファブリック、ライフスタイル

2017年3月4日(土)~3月31日(金)
(展覧会会期は6月11日(日)まで ※予定)
フィンランドを代表するデザインハウス、マリメッコの国内初となる大規模な展覧会。

新潟市美術館 (新潟)

舟越桂 私の中的スフィンクス

4月23日(土)~6月26日(日)
初期作品から最新作までの彫刻・版画・素描約70点を、企画・常設展示室の全館に展示。彫刻家・舟越桂(1951~)の魅力を紹介しします。

舟越桂 もうひとりのスフィンクス(部分) 2010年 西村画廊蔵 (撮影:瀬邊和弘) ©FUNAKOSHI Katsura, Courtesy of Nishimura Gallery

徳川家康没後400年記念 天下太平 徳川名宝展

7月30日(土)~9月25日(日)
徳川家康の生涯と人柄を伝える遺品をはじめ、江戸文化の粋を示す将軍家・御三家などの名宝を全国各地から集めます。

四代木村了孫筆 天海徳正賛 東照大権現像 江戸時代(17世紀) 公益財団法人徳川記念財団蔵

アンパンマンとやなせたかし展

11月3日(木・祝)~2017年1月15日(日)
『アンパンマン』の生みの親、やなせたかし(1919~2013)の世界を、絵本・マンガ・詩の原画などを中心に紹介。子どもから大人まで楽しめます。

©やなせたかし とんでるアンパンマン

木村希八さんの贈り物

2017年1月28日(土)~3月5日(日)
南魚沼出身の木村希八氏(1934~2014)の941点を数える寄贈作品から、刷り師、画家、コレクターの三つの視点で選んで紹介。

原安三郎コレクション 広重ビビッド

2017年3月18日(土)~5月21日(日)
財界人・原安三郎(1884~1982)の収集品から、歌川広重『名所江戸百景』『六十余州名所図会』を中心に、北斎や国芳など浮世絵200点余を紹介。

新潟市新津美術館 (新潟)

生誕80周年記念 **藤子・F・不二雄展**

4月9日(土)~6月12日(日)
『ドラえもん』、『オバケのQ太郎』などを生んだ藤子・F・不二雄の貴重な直筆原稿やカラー原画などを紹介。作品に入り込んで写真が撮れるコーナーも。

オバケのQ太郎/©藤子プロ・藤子スタジオ

天野喜孝展

進化するファンタジー、夢、冒険、ロマン

6月19日(日)~8月21日(日)
人気アニメやゲームのキャラクターデザインを手がけ、多分野で活躍するアーティスト天野喜孝の展覧会。原画や映像、美術作品など約100点を展示。

皇妃エリザベートが愛したドナウの至宝 ヘレンド展

8月30日(火)~10月30日(日)
ハンガリーの名窯ヘレンドで製作された貴重な磁器作品約230点で、王侯貴族にも愛されたヘレンドの輝きに愛された190年のあゆみを展観。

色絵金彩「ヴィクトリア」及ティーセット 1850年頃 ヘレンド磁器美術館蔵

西区の隠れた名品展・新津美術館所蔵品展

11月26日(土)~12月25日(日)
学校や公共施設等が所蔵する美術品を、市内の区ごとに一堂に集めて紹介する「隠れた名品展」シリーズ、5回目を数える今年度は西区の名品を展示。

新潟の院展作家たち

2017年2月4日(土)~3月20日(月・祝)
新潟県内出身、あるいは新潟にゆかりを持つ院展作家、小林古径、小島丹濛、伊藤藤耳、大矢紀、藤藤満栄などを紹介。

小島丹濛《東(吹雪)》1967年 新潟市新津美術館蔵

新潟県立近代美術館 (長岡)

ジブリの大博覧会

3月5日(土)~5月15日(日)
「思い出のマーニー×種田陽平展」と「ジブリの大博覧会展」との2つの展覧会から、ジブリの世界を紹介。

モネ展 マルモタン・モネ美術館所蔵

6月4日(土)~8月21日(日)
「睡蓮」連作、特別出品「テュイルリー公園」など、約90点からなる、究極のモネ展。国内巡回は新潟が最後です。

クロード・モネ《テュイルリー公園》1876年 浦和、カンヴァス 54×73cm Musée Marmottan Monet, Paris © Bridgeman-Giraudon

ボストン美術館 ヴェネツィア展 魅惑の都市の500年

9月10日(土)~11月27日(日)
500年に及ぶヴェネツィアの美の精髓を、ボストン美術館の所蔵品約130点で紹介。

ウージェーヌ・ブーダン《サンタ・マリア・デル・サル・テ聖堂:サン・ジョルジョ島から望む》1895年 Juliana Cheney Edwards Collection 25.111, Photograph©2016 Museum of Fine Arts, Boston. All rights reserved

良寛と巻菱湖

越後が生んだ幕末の二人の書人

12月13日(火)~2017年1月15日(日)
越後が生んだ二人の書人、良寛と巻菱湖。それぞれの書の魅力を探る。

在:良寛《漢詩屏風》(部分) 重要文化財 個人蔵 右:巻菱湖《漢詩屏風》(部分) 新潟県立近代美術館蔵

万代島
美術館

新潟県立万代島美術館
The Niigata Bandaijima Art Museum

10:00-18:00 観覧券の販売は17:30まで
〒950-0078 新潟市中央区万代島5-1
(朱鷺メッセ内万代島ビル5F)
TEL 025-290-6655
FAX 025-249-7577
<http://banbi.pref.niigata.lg.jp/>

新潟市
美術館

新潟市美術館
Niigata City Art Museum

9:30-18:00 観覧券の販売は17:30まで 〒951-8556 新潟市中央区西大畑町5191-9
TEL 025-223-1622 FAX 025-228-3051 <http://www.ncam.jp/>

NIIGATA アートリンク
ART LINK 2016

NIIGATAアートリンク2016
スタンプラリー

対象展覧会を見て、
4つの美術館にある

.....
スタンプを
集めよう!

開催期間 & 引き替え期間

2016.4.9.sat ~
2017.3.31.fri

各館にてこの用紙をご提出ください。
※ただし休館日は除く
(休館日は各館により異なりますのでご注意ください)

新津
美術館

NIIGATA CITY NIITSU ART MUSEUM
新潟市新津美術館

10:00-17:00 観覧券の販売は16:30まで
〒956-0846 新潟市秋葉区蒲ヶ沢109-1
TEL 0250-25-1300
FAX 0250-25-1303
<http://www.city.niigata.lg.jp/nam/>

近代
美術館

NOM

THE NIIGATA PREFECTURAL MUSEUM OF MODERN ART
新潟県立近代美術館

9:00-17:00 観覧券の販売は16:30まで 〒940-2083 長岡市千秋3-278-14
TEL 0258-28-4111 FAX 0258-28-4115 <http://kinbi.pref.niigata.lg.jp/>

4つのスタンプを集めた方には、
ドライバーセットなどをプレゼント。

ドライバーセットは数量限定です。
なくなり次第粗品を進呈いたします。
あらかじめご了承ください。



「ドライバーセット」
※写真と現物では多少異なる場合がございます

NIIGATAアートリンクとは

新潟のアートシーンをもっと面白く、もっと元気に。

そんな期待を込めて2012年よりスタートした美術館のネットワーク「NIIGATAアートリンク」。県立美術館と新潟市立の美術館4館が手を取り合って美術館を活性化。館を超えたさまざまな取り組みを通して美術館めぐりがもっと楽しみになるヒントを提案していきます。

アンケート

性別 / 男・女

年代 /

代

おすまい / 新潟県内 (市町村名:

)・県外 ()

ご協力ありがとうございました